

平成28年度にNORNAC構成機関が実施する自然系調査研究活動の一覧(平成28年10月26日現在)

青塗りは平成28年度からの新規課題(テーマ)

| 課題(テーマ)名 | 実施期間 | 実施機関 | 担当部署 (連絡先電話番号) | キーワード | 生物多様性国家戦略2012-2020 我が国の国別目標との対応 |
|--|-----------------|-------------------|-----------------------|--|------------------------------------|
| 自然環境保全基礎調査(植生調査) | 昭和48年度～ | 環境省自然環境局生物多様性センター | 調査科 (0555-72-6033) | 現存植生図、植生自然度、組成調査、優占種調査、環境省統一凡例、ALOS | E-2 |
| 自然環境保全基礎調査(巨樹・巨木林調査) | 平成1年度～ | 環境省自然環境局生物多様性センター | 調査科 (0555-72-6033) | 巨樹・巨木林、幹周、計測調査、情報更新 | E-2 |
| 自然環境保全基礎調査(哺乳類等生息状況調査) | 平成20年度～ | 環境省自然環境局生物多様性センター | 調査科 (0555-72-6033) | ヒグマ、ツキノワグマ、シカ、サル、イノシシ、全国個体数 | E-2 |
| 要注意鳥獣(クマ等)生息分布調査 | 平成27年度～ | 環境省自然環境局生物多様性センター | 調査科 (0555-72-6033) | ヒグマ、ツキノワグマ、アライグマ、ヌートリア、ハクビシン、マガン、生息分布 | B-1、E-2 |
| 国際連携による地球規模生物多様性モニタリング体制の構築支援 地球規模生物多様性モニタリング推進 | 平成21年度～ | 環境省自然環境局生物多様性センター | 調査科 (0555-72-6033) | 国際連携、人材育成、生物多様性インベントリ、生物分類学キャパシティ・ビルディング | E-2 |
| 沿岸域変化状況把握調査 | 平成22年度～ | 環境省自然環境局生物多様性センター | 調査科 (0555-72-6033) | 沿岸域、砂浜、泥浜、海浜植生、改変 | E-2 |
| いきものログ | 平成25年度～ | 環境省自然環境局生物多様性センター | 調査科 (0555-72-6033) | 生物多様性、市民参加型生きもの調査、ほ乳類、鳥類、両生類、爬虫類、魚類、昆虫、植物 | A-1 |
| しおかぜ自然環境調査 | 平成26年度～ | 環境省自然環境局生物多様性センター | 調査科 (0555-72-6033) | 生物多様性、市民参加型生きもの調査、ほ乳類、鳥類、両生類、爬虫類、魚類、昆虫、植物、東北地方太平洋沖地震、津波、復興 | A-1、D-1 |
| ガンカモ類の生息調査 | 昭和45年度～ | 環境省自然環境局生物多様性センター | 保全科 (0555-72-6033) | ガンカモ類、個体数調査、越冬期、冬季、渡来地、渡来数、生息状況、全都道府県 | E-2 |
| 鳥類標識調査 | 環境省事業としては昭和46年～ | 環境省自然環境局生物多様性センター | 調査科 (0555-72-6033) | 鳥類、標識調査、バンディング、再捕獲、鳥類観測ステーション、金属足環、鳥類アトラス、山階鳥類研究所 | E-2 |
| モニタリングサイト1000ガンカモ類調査 | 平成16年度～ | 環境省自然環境局生物多様性センター | 生態系監視科(0555-72-6033) | 湖沼、ガンカモ類、個体数調査、モニタリング | E-2 |
| モニタリングサイト1000シギ・チドリ類調査 | 平成16年度～ | 環境省自然環境局生物多様性センター | 生態系監視科(0555-72-6033) | 干潟、シギ・チドリ類、個体数調査、モニタリング | E-2 |
| モニタリングサイト1000海鳥調査 | 平成16年度～ | 環境省自然環境局生物多様性センター | 調査科 (0555-72-6033) | 小島嶼、海洋、海鳥、個体数調査、繁殖数調査、モニタリング | E-2 |

平成28年度にNORNAC構成機関が実施する自然系調査研究活動の一覧(平成28年10月26日現在)

青塗りは平成28年度からの新規課題(テーマ)

| 課題(テーマ)名 | 実施期間 | 実施機関 | 担当部署 (連絡先電話番号) | キーワード | 生物多様性国家戦略2012-2020 我が国の国別目標との対応 |
|-----------------------------|-----------|-------------------|---|---|------------------------------------|
| モニタリングサイト1000森林・草原調査 | 平成16年度～ | 環境省自然環境局生物多様性センター | 保全科 (0555-72-6033) | 森林、草原、樹木、毎木調査、リター、地表徘徊性甲虫 | E-2 |
| モニタリングサイト1000陸生鳥類調査 | 平成16年度～ | 環境省自然環境局生物多様性センター | 保全科 (0555-72-6033) | 森林、草原、陸生鳥類 | E-2 |
| モニタリングサイト1000里地調査 | 平成16年度～ | 環境省自然環境局生物多様性センター | 生態系監視科(0555-72-6033) | 里地里山、植物相、鳥類、ほ乳類、水環境、カヤネズミ、ホタル、カエル、モニタリング | E-2 |
| モニタリングサイト1000陸水域調査 | 平成19年度～ | 環境省自然環境局生物多様性センター | 生態系監視科(0555-72-6033) | 陸水域、湖沼、湿原、抽水植物、沈水植物、浮葉植物、魚類、底生生物 | E-2 |
| モニタリングサイト1000沿岸域調査 | 平成16年度～ | 環境省自然環境局生物多様性センター | 生態系監視科(0555-72-6033) | 沿岸域、磯、干潟、アマモ場、藻場、サンゴ礁、底生生物、海草、海藻、オニヒトデ、白化 | E-2 |
| モニタリングサイト1000サンゴ礁調査 | 平成16年度～ | 環境省自然環境局生物多様性センター | 保全科(0555-72-6033) | 沿岸域、サンゴ礁、海草、海藻、オニヒトデ、白化 | E-2 |
| モニタリングサイト1000ウミガメ調査 | 平成16年度～ | 環境省自然環境局生物多様性センター | 生態系監視科(0555-72-6033) | 砂浜、アカウミガメ、アオウミガメ、タイマイ、上陸回数調査、産卵回数調査、モニタリング | E-2 |
| モニタリングサイト1000高山帯調査 | 平成20年度～ | 環境省自然環境局生物多様性センター | 保全科 (0555-72-6033) | 高山、風衝草原、雪田群落、ハイマツ、高山蝶、地球温暖化 | E-2 |
| 東北地方太平洋沿岸地域生態系監視調査 | 平成25年度～ | 環境省自然環境局生物多様性センター | 生態系監視科(0555-72-6033) | 東北地方太平洋沖地震、津波、復興、生物多様性、沿岸域、干潟、アマモ場、藻場、海鳥繁殖地 | D-1 |
| 森林生態系炭素収支モニタリング | 平成12年度～ | 国立環境研究所 | 地球環境研究センター 陸域モニタリング推進室 (029-850-2517) | 二酸化炭素収支、バイオマス、フェノロジー、AsiaFlux、土壌呼吸、JaLTER(日本長期生態系研究ネットワーク)、 | D-2 |
| 摩周湖の透明度変化に関する物理・化学・生物学的要因解析 | 平成25～30年度 | 国立環境研究所 | 環境計測研究センター 基盤計測化学研究室 (029-850-2476) | 摩周湖、透明度 | B-3 |
| 絶滅危惧生物の遺伝資源・細胞等の保存に関する活動 | 期間設定無 | 国立環境研究所 | 生物・生態系環境研究センター 広報室(029-850-2894) | 絶滅危惧、鳥類、哺乳類、魚類、藻類、凍結保存、細胞培養、検疫、感染症対策 | C-2 |
| 生物資源の保存事業 | 期間設定無 | 国立環境研究所 | 生物・生態系環境研究センター 広報室(029-850-2894) | 絶滅危惧藻類、絶滅危惧野生動物 | C-2 |

平成28年度にNORNAC構成機関が実施する自然系調査研究活動の一覧(平成28年10月26日現在)

青塗りは平成28年度からの新規課題(テーマ)

| 課題(テーマ)名 | 実施期間 | 実施機関 | 担当部署 (連絡先電話番号) | キーワード | 生物多様性国家戦略2012-2020 我が国の国別目標との対応 |
|-----------------------------------|-----------|--|---|---------------------------------------|------------------------------------|
| 長期環境モニタリング | 期間設定無 | 国立環境研究所 | 生物・生態系環境研究センター 広報室(029-850-2894) | 霞ヶ浦、摩周湖 | E-2 |
| 温暖化影響モニタリング(高山帯) | 平成23年度～ | 国立環境研究所 | 環境計測研究センター画像・スペクトル計測研究室(029-850-2983) | 高山植物、森林限界、フェノロジー | B-5 |
| 温暖化影響モニタリング(海洋) | 期間設定無 | 国立環境研究所 | 生物・生態系環境研究センター 生物多様性保全計画研究室(029-850-2477) | サンゴ、褐虫藻 | B-5 |
| 福島県帰還困難区域内外における生態系長期モニタリング調査 | 平成26年度～ | 国立環境研究所 | 福島支部 環境影響評価研究室(0247-61-6114 内線6544) | 住民避難、ほ乳類、昆虫類、鳥類、分布調査、土地利用、耕作放棄、住民参加 | A-1、D-1、E-2 |
| 生態系機能・サービスの評価と持続的利用 | 平成28～32年度 | 国立環境研究所 | 生物・生態系環境研究センター 広報室(029-850-2894) | 森里川海の連携、淡水性回遊魚類、生態系サービス | A-1、B-1、B-2、C-2、D-1、E-2 |
| 標本資料に基づく実証的・継続的な基礎研究の推進 | 期間設定無 | 国立科学博物館 | 標本資料センター(029-853-8277) | 生物多様性、生物多様性情報、データベース、標本 | E-1 |
| 湿原生態系保全に関する研究(湿原植生定期モニタリング) | 平成9年度～ | 地方独立行政法人北海道立総合研究機構 環境・地質研究本部環境科学研究センター | 自然環境部生態系保全G(011-747-3521) | ラムサール条約登録湿地、湿原植生、植生モニタリング | C-1 |
| 野生動物分布等実態調査 | 平成11年度～ | 地方独立行政法人北海道立総合研究機構 環境・地質研究本部環境科学研究センター | 自然環境部保護管理G(011-747-3521) | ヒグマ、分布情報、捕獲個体調査、個体群管理、北海道ヒグマ保護管理計画 | B-1 |
| 渡島半島ヒグマ対策推進事業 | 平成12年度～ | 地方独立行政法人北海道立総合研究機構 環境・地質研究本部環境科学研究センター | 自然環境部保護管理G(011-747-3521) | ヒグマ、渡島半島ヒグマ保護管理計画、出没被害状況調査、個体群管理 | B-1 |
| エゾシカ総合対策事業 | 平成3年度～ | 地方独立行政法人北海道立総合研究機構 環境・地質研究本部環境科学研究センター | 自然環境部保護管理G(011-747-3521) | エゾシカ、北海道エゾシカ対策推進条例、個体数指数、個体群管理、生息環境調査 | B-1 |
| 希少野生動植物保護対策推進事業 | 平成14年度～ | 地方独立行政法人北海道立総合研究機構 環境・地質研究本部環境科学研究センター | 自然環境部保護管理G(011-747-3521) | 北海道生物多様性保全条例、条例指定植物、生育状況モニタリング | C-2 |
| 森林管理と連携したエゾシカの個体数管理手法に関する研究 | 平成24～28年度 | 地方独立行政法人北海道立総合研究機構 環境・地質研究本部環境科学研究センター | 自然環境部保護管理G(011-747-3521) | エゾシカ、相対密度、被害モニタリング手法、地理情報システム、捕獲技術開発 | B-1 |
| 釧路湿原にて超高密度化状態となったシカの管理を成功させる戦略と戦術 | 平成26～28年度 | 地方独立行政法人北海道立総合研究機構 環境・地質研究本部環境科学研究センター | 自然環境部保護管理G(011-747-3521) | エゾシカ、タンチョウ、湿原植生、生態系管理、個体群管理 | D-2 |

平成28年度にNORNAC構成機関が実施する自然系調査研究活動の一覧(平成28年10月26日現在)

青塗りは平成28年度からの新規課題(テーマ)

| 課題(テーマ)名 | 実施期間 | 実施機関 | 担当部署 (連絡先電話番号) | キーワード | 生物多様性国家戦略2012-2020 我が国の国別目標との対応 |
|--|-----------|--|-------------------------------|--|------------------------------------|
| 生態系タイプを考慮したセイヨウオオマルハナバチの影響把握と防除手法の検討 | 平成26～28年度 | 地方独立行政法人北海道立総合研究機構 環境・地質研究本部環境科学研究センター | 自然環境部生態系保全G (011-747-3521) | 外来種、セイヨウオオマルハナバチ、訪花パターン、生態系タイプ、影響把握、防除手法 | B-4 |
| 流域開発により起きた水質環境変化と植生を指標とした湖沼評価手法の検討 | 平成27～28年度 | 地方独立行政法人北海道立総合研究機構 環境・地質研究本部環境科学研究センター | 自然環境部生態系保全G (011-747-3521) | クッチャロ湖、栄養塩、湖岸植生、牧草地 | B-3 |
| 希少植物の種の保存および地域資源としての活用に関する研究 | 平成24～28年度 | 岩手県環境保健研究センター | 地球科学部 (019-656-5672) | 希少植物、種の保存、地域資源としての活用 | C-2 |
| ヘアトラップ法によるツキノワグマの生息動向と個体数推定法の開発 | 平成24～28年度 | 岩手県環境保健研究センター | 地球科学部 (019-656-5672) | ヘアトラップ、DNA、個体識別、特定計画、ベイズ | B-1 |
| イヌワシの生息数維持に向けた保全生態学的研究 | 平成28～32年度 | 岩手県環境保健研究センター | 地球科学部 (019-656-5672) | 繁殖成績、移動分散、絶滅危惧、遺伝的多様性 | C-2 |
| 日光地域の自然総合学術調査 | 平成25～30年度 | 栃木県立博物館 | 自然課 (028-634-1311) | 栃木県、日光市、両生類、爬虫類、昆虫、陸生貝類、貧毛類、維管束植物、菌類、蘚苔類、地衣類、変形菌類 | E-2 |
| 栃木県版レッドリスト改訂事業に関する栃木県自然環境調査 | 平成26～29年度 | 栃木県立博物館 | 自然課 (028-634-1311) | 栃木県、レッドデータブック、維管束植物、蘚苔類、藻類、地衣類、菌類、変形菌類、哺乳類、鳥類、爬虫類、両生類、魚類、甲殻類、貝類、昆虫、土壤動物、地形・地質・植物群落 | E-2 |
| 第Ⅱ期第4次総合調査(八溝山地、阿武隈山地、県北部海岸を中心とした県北地域) | 平成27～29年度 | ミュージアムパーク茨城県自然博物館 | 資料課(0297-38-2000) | 茨城県、動物、植物、菌類、古生物、地質、岩石 | E-2 |
| 哺乳類生息状況調査 | 平成17年度～ | 群馬県環境森林部自然環境課、群馬県立自然史博物館 | 群馬県立自然史博物館 学芸係(0274-60-1200) | ツキノワグマ、シカ、サル、イノシシ、アライグマ、カモシカ | B-1 |
| 群馬県奥多野及び周辺地域の自然史調査 | 平成26～28年度 | 群馬県立自然史博物館 | 学芸係 (0274-60-1200) | 動物、植物、菌類、古生物、地質、岩石 | E-2 |
| 水生昆虫調査隊 | 平成27年度～ | 群馬県立ぐんま昆虫の森 | 企画普及係 (0277-74-6441) | 博学連携型生物調査、水生昆虫 | A-1 |
| 生物多様性地理情報システムの管理・活用 | 平成18年度～ | 千葉県生物多様性センター | (043-265-3601) | 生物分布情報、三次メッシュ、生物多様性評価、データベース | E-2 |
| 生命(いのち)のにぎわい調査団 | 平成20年度～ | 千葉県生物多様性センター | (043-265-3601) | 生物多様性、市民参加型生きもの調査、生息報告、季節報告、ほ乳類、鳥類、両生類、植物 | A-1 |

平成28年度にNORNAC構成機関が実施する自然系調査研究活動の一覧(平成28年10月26日現在)

青塗りは平成28年度からの新規課題(テーマ)

| 課題(テーマ)名 | 実施期間 | 実施機関 | 担当部署 (連絡先電話番号) | キーワード | 生物多様性国家戦略2012-2020 我が国の国別目標との対応 |
|--------------------|-----------|----------------|-------------------------|--------------------|------------------------------------|
| 生物多様性モニタリング・モデル事業 | 平成21年度～ | 千葉県生物多様性センター | (043-265-3601) | ほ乳類、カメラトラップ、市民参加 | A-1 |
| 地域研究課題:地球誌系 | 平成19年度～ | 千葉県立中央博物館 | 043-265-3111 | 千葉県、地質学、地形学 | E-2 |
| 地域研究課題:生命誌系1 | 平成19年度～ | 千葉県立中央博物館 | 043-265-3111 | 千葉県、生物相、分類学 | E-2 |
| 地域研究課題:生命誌系2 | 平成19年度～ | 千葉県立中央博物館 | 043-265-3111 | 千葉県、生態学 | E-2 |
| 地域研究課題:人類誌系 | 平成19年度～ | 千葉県立中央博物館 | 043-265-3111 | 千葉県、歴史学、民俗学 | E-2 |
| 地域研究課題:博物館誌系 | 平成19年度～ | 千葉県立中央博物館 | 043-265-3111 | 千葉県、博物館学 | E-2 |
| 普遍研究課題:地球誌系 | 平成19年度～ | 千葉県立中央博物館 | 043-265-3111 | 地質学、地形学 | E-2 |
| 普遍研究課題:生命誌系1 | 平成19年度～ | 千葉県立中央博物館 | 043-265-3111 | 生物相、分類学 | E-2 |
| 地域研究課題:生命誌系2 | 平成19年度～ | 千葉県立中央博物館 | 043-265-3111 | 生態学 | E-2 |
| 地域研究課題:人類誌系 | 平成19年度～ | 千葉県立中央博物館 | 043-265-3111 | 歴史学、民俗学 | E-2 |
| 地域研究課題:博物館誌系 | 平成19年度～ | 千葉県立中央博物館 | 043-265-3111 | 博物館学 | E-2 |
| 房総丘陵の自然—過去、現在、未来 | 平成24～28年度 | 千葉県立中央博物館 | 043-265-3111 | 房総丘陵、地学、動物学、植物学 | E-2 |
| 効果的な水源林の整備に関する研究開発 | 平成14年度～ | 神奈川県自然環境保全センター | 研究連携課 (046-248-0321) | 土砂流出、量水堤、森林整備、水源の森 | D-1 |

平成28年度にNORNAC構成機関が実施する自然系調査研究活動の一覧(平成28年10月26日現在)

青塗りは平成28年度からの新規課題(テーマ)

| 課題(テーマ)名 | 実施期間 | 実施機関 | 担当部署 (連絡先電話番号) | キーワード | 生物多様性国家戦略2012-2020 我が国の国別目標との対応 |
|--|-----------|---------------------|--------------------------|--|------------------------------------|
| 丹沢大山の自然環境モニタリング と再生技術開発 | 平成19年度～ | 神奈川県自然環境保全セン ター | 研究連携課 (046-248-0321) | 丹沢、ブナ、衰退、オゾン、大気汚染、ブナハバチ | D-2 |
| スギ・ヒノキ花粉発生源調査 | 平成21～30年度 | 神奈川県自然環境保全セン ター | 研究連携課 (046-248-0321) | スギ、雄花、目視、飛散予測、花粉 | D-1 |
| シカ森林管理一体的推進手法の 開発 | 平成24～28年度 | 神奈川県自然環境保全セン ター | 研究連携課 (046-248-0321) | シカ、森林、個体数管理、捕獲 | B-1 |
| シカ生息環境モニタリング | 平成24年度～ | 神奈川県自然環境保全セン ター | 研究連携課 (046-248-0321) | シカ、森林、希少種、植生保護柵 | B-1 |
| 無花粉ヒノキの実用化研究 | 平成27～28年度 | 神奈川県自然環境保全セン ター | 研究連携課 (046-248-0321) | ヒノキ、雄花、花粉症、林木育種、花粉 | D-1 |
| 生物生息状況モニタリング(海域 および河川生物相調査) | 昭和48年度～ | 横浜市環境創造局環境科学 研究所 | 045-752-2605 | モニタリング 海域 河川 | E-2 |
| 生物生息状況モニタリング(陸域 生物調査) | 平成24年度～ | 横浜市環境創造局環境科学 研究所 | 045-752-2605 | モニタリング 陸域 | E-2 |
| 特別天然記念物カモシカ保護事業 | 昭和60年度～ | 石川県白山自然保護センター | 研究普及担当 (076-255-5321) | ニホンカモシカ、保護 | C-2 |
| 人と野生鳥獣との共生推進事業 費 | 平成17年度～ | 石川県白山自然保護センター | 研究普及担当 (076-255-5321) | クマ・シカ・サルの生態・分布状況、クマのエサ資源、捕 獲個体 | B-1 |
| ブナ・コナラ・ミズナラの豊凶予測 調査 | 平成19年度～ | 石川県白山自然保護センター | 研究普及担当 (076-255-5321) | 堅果、ツキノワグマ、大量出没 | B-1 |
| 石川の種の保存推進事業 | 平成20年度～ | 石川県白山自然保護センター | 研究普及担当 (076-255-5321) | 県指定野生植物種(オキナグサ・サドクムユリ) | C-2 |
| 重要生態系監視地域モニタリング 推進事業 (モニタリングサイト1000)高山帯調査事 業費 | 平成21年度～ | 石川県白山自然保護センター | 研究普及担当 (076-255-5321) | 高山帯、永久方形区での植生調査、温度測定、ハイマツ 成長量調査、開花状況調査、チョウ類調査、地表徘徊性 昆虫調査 | E-2 |
| 里山クマ対策事業 | 平成25年度～ | 石川県白山自然保護センター | 研究普及担当(076-255-5321) | ツキノワグマ、大量出没、里山 | B-1 |

平成28年度にNORNAC構成機関が実施する自然系調査研究活動の一覧(平成28年10月26日現在)

青塗りは平成28年度からの新規課題(テーマ)

| 課題(テーマ)名 | 実施期間 | 実施機関 | 担当部署 (連絡先電話番号) | キーワード | 生物多様性国家戦略2012-2020 我が国の国別目標との対応 |
|---------------------------------|---------|--|--------------------------------------|---|------------------------------------|
| 九十九湾周辺における気象と水質 | 平成6年度～ | 石川県のと海洋ふれあいセンター | 普及課 (0768-74-1919) | 石川県、九十九湾、気象・水質、定期観測 | E-2 |
| 砂浜海岸モニタリング調査 | 平成11年度～ | 石川県のと海洋ふれあいセンター | 普及課 (0768-74-1919) | 石川県、海岸改変、波打ち帯、砂粒度 | E-2 |
| 砂浜海岸の底生動物モニタリング調査 | 平成19年度～ | 石川県のと海洋ふれあいセンター | 普及課 (0768-74-1919) | 石川県、波打ち帯、底生動物、生息状況 | E-2 |
| 岩礁海岸モニタリング調査 | 平成20年度～ | 石川県のと海洋ふれあいセンター | 普及課 (0768-74-1919) | 石川県、海岸改変、潮間帯、動植物、生息状況 | E-2 |
| 石川県立自然史資料館周辺自然史総合調査 | 平成20年度～ | 石川県立自然史資料館 | 館長 (076-229-3450) | エコミュージアム、植物相、植生相、動物相、気候、地質、人間活動 | E-2 |
| 石川県立自然史資料館長中期調査研究計画策定事業 | 平成21年度～ | 石川県立自然史資料館 | 館長 (076-229-3450) | 自然史GIS、植物相、動物相、生活環、植生相、地理分布、気候、地質 | E-2 |
| 石川県立自然史資料館標本等収集整理事業 | 平成21年度～ | 石川県立自然史資料館 | 植物、動物、各領域責任者 (076-229-3450) | 標本収集、標本整理、データベース作成運用 | E-2 |
| シロアリ類およびゴキブリ類の生態に関する研究 | 平成23年度～ | 石川県立自然史資料館 | 動物領域責任者 (076-229-3450) | 昆虫類(ヤマトシロアリ、オオゴキブリなど)、社会生態、木材害虫、生物多様性保全 | E-2 |
| 石川県立自然史資料館周辺の植物季節観測 | 平成24年度～ | 石川県立自然史資料館 | 植物領域責任者 (076-229-3450) | 生活史、エコミュージアム、植物相、気候 | E-2 |
| 石川県立自然史資料館収蔵植物標本等のデジタル情報化整備 | 平成24年度～ | 石川県立自然史資料館 | 植物領域責任者 (076-229-3450) | データベース、生物分布情報、生物多様性 | E-2 |
| 石川県内の海浜性ハンミョウ類の分布調査 | 平成24年度～ | 石川県立自然史資料館 | 動物領域責任者 (076-229-3450) | 昆虫類(イカリモンハンミョウ、ハラビロハンミョウなど)、絶滅危惧種、生物多様性保全 | C-2 |
| 金沢市に生息する外来種スジアカクマゼミの地理的起源に関する研究 | 平成25年度～ | 石川県立自然史資料館 | 動物領域責任者 (076-229-3450) | 昆虫類(スジアカクマゼミ)、外来種、東アジア、形態解析、分子系統解析 | B-4 |
| 石川県における草本植物の分布に関する研究 | 平成21年度～ | 石川県地域植物研究会 (石川県自然史センター) (石川県立自然史資料館) | 石川県自然史センター専務理事 事務長 (076-229-3450) | 石川県、草本植物、植物地理学的研究、GIS化 | E-2 |

平成28年度にNORNAC構成機関が実施する自然系調査研究活動の一覧(平成28年10月26日現在)

青塗りは平成28年度からの新規課題(テーマ)

| 課題(テーマ)名 | 実施期間 | 実施機関 | 担当部署 (連絡先電話番号) | キーワード | 生物多様性国家戦略2012-2020 我が国の国別目標との対応 |
|--|-----------|-------------|-----------------------|------------------------------|------------------------------------|
| 鳥類生息調査事業:ガンカモ科鳥類生息調査 | 昭和48年度～ | 福井県自然保護センター | 0779-67-1655 | 鳥獣保護区、渡り鳥、モニタリング、ガンカモ類、個体数調査 | E-2 |
| 鳥類生息調査事業:渡り鳥保全調査 | 昭和55年度～ | 福井県自然保護センター | 0779-67-1655 | 鳥獣保護区、渡り鳥、モニタリング、個体数調査 | E-2 |
| 野生生物同定調査事業:自然観察の森周辺環境調査 | 平成2年度～ | 福井県自然保護センター | 0779-67-1655 | 植生、鳥類、昆虫類、哺乳類、生物多様性 | E-2 |
| 鳥類生息調査事業:カワウ生息調査 | 平成19年度～ | 福井県自然保護センター | 0779-67-1655 | カワウ、モニタリング、個体数調査 | E-2 |
| ブナ科樹木の豊凶モニタリング調査 | 平成20年度～ | 福井県自然保護センター | 0779-67-1655 | ツキノワグマ、ブナ科、堅果、豊凶 | B-1 |
| 外来魚防除対策事業:ため池での外来魚防除指導・支援 | 平成20年度～ | 福井県自然保護センター | 0779-67-1655 | 里地里山、ブラックバス、ブルーギル、ため池、普及啓発 | B-4 |
| 生き物百葉箱推進事業 | 平成21年度～ | 福井県自然保護センター | 0779-67-1655 | 自然再生、環境教育、モニタリング | A-1 |
| レッドデータブック改訂事業 | 平成24年度～ | 福井県自然保護センター | 0779-67-1655 | レッドデータブック、絶滅危惧種、希少種 | C-2 |
| 三方湖周辺のふゆみずたんぼに飛来するハクチョウ類調査 | 平成18年度～ | 福井県海浜自然センター | 0770-46-1101 | 三方湖、ふゆみずたんぼ、ハクチョウ | B-2 |
| 外来魚防除対策事業:ため池での外来魚防除指導・支援 | 平成20年度～ | 福井県海浜自然センター | 0770-46-1101 | 里地里山、ブラックバス、ブルーギル、ため池、普及啓発 | B-4 |
| 三方湖周辺における水田魚道の設置と効果の検証 | 平成21年度～ | 福井県海浜自然センター | 0770-46-1101 | 三方湖、水田魚道 | B-2 |
| 三方湖における効果的な外来魚駆除方法に関する研究 | 平成22年度～ | 福井県海浜自然センター | 0770-46-1101 | 三方湖、外来魚、ブラックバス、ブルーギル、駆除 | B-4 |
| リモートセンシングと地上探査を用いた富士山森林限界の広域的構造と動態に関する研究 | 平成25～28年度 | 山梨県富士山科学研究所 | 自然環境研究部(0555-72-6211) | 富士山、森林限界、植生動態、リモートセンシング | E-2 |

平成28年度にNORNAC構成機関が実施する自然系調査研究活動の一覧(平成28年10月26日現在)

青塗りは平成28年度からの新規課題(テーマ)

| 課題(テーマ)名 | 実施期間 | 実施機関 | 担当部署 (連絡先電話番号) | キーワード | 生物多様性国家戦略2012-2020 我が国の国別目標との対応 |
|--|-----------|-------------|---------------------------|---|------------------------------------|
| 山梨のジオ情報を利活用した地域環境特性に関する研究 ～暮らしやすい安全安心なまちづくりのために～ | 平成24～28年度 | 山梨県富士山科学研究所 | 火山防災研究部 (0555-72-6211) | 山梨、ジオ情報、地域環境特性 | E-2 |
| 衛星データを用いた富士山周辺の土地被覆変化把握に関する研究 | 平成27～29年度 | 山梨県富士山科学研究所 | 自然環境研究部 (0555-72-6187) | 衛星データ、土地被覆情報 | E-2 |
| 富士山森林限界における植生の地理的分布に関する研究 | 平成28～32年度 | 山梨県富士山科学研究所 | 自然環境研究部(0555-72-6211) | 富士山、森林限界、高山帯、植生、モニタリング | C-1、E-2 |
| 富士北麓におけるニホンジカとニホンカモシカの分布及び個体群動態 | 平成28～29年度 | 山梨県富士山科学研究所 | 自然環境研究部 (0555-72-6211) | 富士山 ニホンジカ ニホンカモシカ | B-1 |
| 広域的昆虫・クモ相調査による富士山の自然生態系の保全生態学的研究 | 平成28～30年度 | 山梨県富士山科学研究所 | 自然環境研究部(0555-72-6211) | 生物多様性保全、チョウ、地表性昆虫、地表性クモ類、飛翔昆虫、富士北麓 | A-1、B-2、C-2、E-2 |
| 富士五湖(特に河口湖)の水質浄化に関する研究Ⅱ-ヘドロの堆積状況の面的把握- | 平成28～30年度 | 山梨県富士山科学研究所 | 火山防災研究部 (0555-72-6211) | 富士山、富士五湖、河口湖、湖底堆積物、底質 | B-3 |
| 富士北東麓における地下水涵養機構と深部地下水流動系の解明 | 平成28～30年度 | 山梨県富士山科学研究所 | 火山防災研究部 (0555-72-6211) | 富士山、地下水、水文学、モニタリング | 該当なし |
| 山梨県内における希少水生昆虫調査 | H28年度～ | 山梨県衛生環境研究所 | 環境科学部(055-253-6726) | 希少水生昆虫 生息モニタリング 山梨県 | E-2 |
| 山梨県内における外来底生生物調査 | H22年度～ | 山梨県衛生環境研究所 | 環境科学部(055-253-6726) | 外来底生生物 生息モニタリング 山梨県 | B-4 |
| 県内のスギ、ヒノキ花粉の飛散状況に関する調査 | S63年度～ | 山梨県衛生環境研究所 | 微生物部(055-253-6748) | 定点観測、スギ花粉、ヒノキ花粉、飛散数の観測、来シーズンの飛散数予測、ダーラム型花粉捕集器 | E-2 |
| 葉状地衣類の生息環境調査 | H28～H29年度 | 山梨県衛生環境研究所 | 環境科学部(055-253-6726) | 地衣類 分布調査 モニタリング NOX | E-2 |
| 富士五湖における水生植物調査 | H27～H29年度 | 山梨県衛生環境研究所 | 環境科学部(055-253-6726) | 水生植物 富栄養化 分布調査 | B-3 |
| 山梨県内河川の付着珪藻群集組成からみた水質判定 | H27～H28年度 | 山梨県衛生環境研究所 | 環境科学部(055-253-6726) | 珪藻 分布調査 生物指標 | E-2 |

平成28年度にNORNAC構成機関が実施する自然系調査研究活動の一覧(平成28年10月26日現在)

青塗りは平成28年度からの新規課題(テーマ)

| 課題(テーマ)名 | 実施期間 | 実施機関 | 担当部署 (連絡先電話番号) | キーワード | 生物多様性国家戦略2012-2020 我が国の国別目標との対応 |
|----------------------------------|-----------|------------------|-------------------------|---|------------------------------------|
| 長野県の生物多様性の総合評価と保全に関する調査研究 | 平成24～28年度 | 長野県環境保全研究所 | 自然環境部 (026-239-1031) | 希少野生動植物、レッドリスト改訂、生物多様性、長野県 | C-2 E-2 |
| 外来生物に関するモニタリングと普及啓発に関する調査研究 | 平成26～28年度 | 長野県環境保全研究所 | 自然環境部 (026-239-1031) | 外来生物、特定外来生物、長野県 | B-4 |
| 野生鳥獣の保護管理に向けた生態解明及び被害対策の普及啓発 | 平成27～29年度 | 長野県環境保全研究所 | 自然環境部 (026-239-1031) | ツキノワグマ、ニホンザル、カモシカ、ニホンジカ、イノシシ、保護管理計画、長野県 | B-1 |
| 長野県における地形地質情報リテラシーの向上のための実践研究 | 平成27～30年度 | 長野県環境保全研究所 | 自然環境部 (026-239-1031) | 地形地質、デジタル地質図、情報リテラシー向上、山岳環境保全、防災、観光 | A-1 |
| 長野県における気候変動の実態把握と適応推進体制の構築に関する研究 | 平成27～31年度 | 長野県環境保全研究所 | 自然環境部 (026-239-1031) | 気候変動影響、適応策、モニタリングネットワーク、適応プラットフォーム | D-2 |
| 地方都市におけるヒートアイランド現象の緩和策に関する調査研究 | 平成27～29年度 | 長野県環境保全研究所 | 自然環境部 (026-239-1031) | ヒートアイランド、気候変動、都市域、数値シミュレーション | D-2 |
| 市民の環境配慮行動の促進に関する調査研究 | 平成27～29年度 | 長野県環境保全研究所 | 自然環境部 (026-239-1031) | 気候変動、温室効果ガス削減、環境配慮 | D-2 |
| 高山生態系における長期モニタリングとその手法に関する調査研究 | 平成28～30年度 | 長野県環境保全研究所 | 自然環境部 (026-239-1031) | 高山生態系、長期モニタリング、生物調査、気象観測、残雪観測 | E-2 |
| 外来不快感虫ヤンバルトサカヤスデの生態特性 | 平成21年度～ | 静岡県環境衛生科学研究所 | 環境科学部 (054-245-0202) | 外来生物、ヤンバルトサカヤスデ、生態、生活史 | B-4 |
| 静岡県を中心とした地域の生物多様性に関する調査・研究 | 平成28年度～ | ふじのくに地球環境史ミュージアム | 学芸課 (054-260-7111) | 生物多様性、生物相、ファウナ、フロラ、インベントリー、生態系、モニタリング、静岡県 | E-2 |
| 愛知県鳥類生息調査 | 平成22年度～ | 愛知県環境調査センター | 企画情報部(052-910-5489) | 定点調査、個体数調査 | E-2 |
| ガンカモ類生息調査 | 平成22年度～ | 愛知県環境調査センター | 企画情報部(052-910-5489) | ガンカモ類、個体数調査 | E-2 |
| 愛知県の希少野生動植物種についての研究 | 平成24年度～ | 愛知県環境調査センター | 企画情報部(052-910-5489) | 絶滅危惧種、レッドデータブックあいち | C-2 |

平成28年度にNORNAC構成機関が実施する自然系調査研究活動の一覧(平成28年10月26日現在)

青塗りは平成28年度からの新規課題(テーマ)

| 課題(テーマ)名 | 実施期間 | 実施機関 | 担当部署 (連絡先電話番号) | キーワード | 生物多様性国家戦略2012-2020 我が国の国別目標との対応 |
|-------------------------------|-----------------|---------------------|-------------------------------|---|------------------------------------|
| 愛知県絶滅危惧種等フォローアップ調査 | 平成26年度～ | 愛知県環境調査センター | 企画情報部 (052-910-5489) | レッドデータブックあいち、絶滅危惧種 | C-2 |
| 油ヶ淵における生物多様性モニタリング手法の開発 | 平成26年度～ | 愛知県環境調査センター | 企画情報部 (052-910-5489) | 油ヶ淵、水生植物 | E-2 |
| 愛知県外来種調査 | 平成28年度～ | 愛知県環境調査センター | 企画情報部 (052-910-5489) | 外来種、分布調査、ブルーデータブック | B-4 |
| 市内河川等生物調査 | 昭和56年度～ (隔年) | 名古屋市環境科学調査センター | 環境科学室 (052-692-8481) | 河川、ため池、底生生物、魚類、付着藻類 | B-3 |
| 遺伝子解析による生物多様性の保全に関する研究 | 平成24年度～ | 名古屋市環境科学調査センター | 環境科学室 (052-692-8481) | 希少種、保全、遺伝的多様性、外来種、組換え植物 | C-2 |
| 市民協働による都市部における生物多様性の保全と外来生物対策 | 平成23年度～ | 名古屋市環境局なごや生物多様性センター | 環境活動推進課分室 052-831-8104 | 動物調査と保全対策、水生植物調査、水辺の生きもの調査、生物情報モニタリングデータベース、一斉調査、野鳥、陸貝、オオキンケイギク、甲殻類、アメリカザリガニ、カマキリ | B-4 |
| 動植物実態調査 | 平成24年度～ | 名古屋市環境局なごや生物多様性センター | 環境活動推進課分室 052-831-8104 | レッドリスト、レッドデータブック、検討会、希少野生動植物、絶滅危惧種 | C-2 |
| プランクトン調査 | 昭和54年度～ | 滋賀県琵琶湖環境科学研究センター | 環境監視部門 生物圏係 (077-526-4288) | 湖沼、植物プランクトン、動物プランクトン、細胞数、個体数調査、モニタリング | B-3 |
| 生物多様性の保全と持続可能な利用の促進に向けた研究 | 平成28年度～ | 滋賀県琵琶湖環境科学研究センター | 総合解析部門 (077-526-4800) | 生物多様性、主流化、企業、行政、魚類、滋賀県、保全優先地 | A-1、B-4、C-2、E-2 |
| 希少魚の保護増殖試験 | 平成2年度～ | (地独)大阪府立環境農林水産総合研究所 | 水生生物センター 072-833-2770 | イタセンパラ、ニッポンバラタナゴ、系統保存 | C-2 |
| 大阪府内の河川における魚類資源保全対策事業 | 平成12年度～ | (地独)大阪府立環境農林水産総合研究所 | 水生生物センター 072-833-2770 | 希少魚生息調査、ダム、モニタリング | C-2 |
| 淡水生物増殖試験 | 平成15年度～ | (地独)大阪府立環境農林水産総合研究所 | 水生生物センター 072-833-2770 | 水生植物、ミズアオイ、保護、市民協働 | C-2 |
| 淀川における外来水生生物の生態調査研究 | 平成16年度～ | (地独)大阪府立環境農林水産総合研究所 | 水生生物センター 072-833-2770 | 淀川、外来魚、外来水生植物、駆除 | B-4 |

平成28年度にNORNAC構成機関が実施する自然系調査研究活動の一覧(平成28年10月26日現在)

青塗りは平成28年度からの新規課題(テーマ)

| 課題(テーマ)名 | 実施期間 | 実施機関 | 担当部署 (連絡先電話番号) | キーワード | 生物多様性国家戦略2012-2020 我が国の国別目標との対応 |
|--|---------|---------------------|----------------------------|--|------------------------------------|
| 淀川流域の希少在来魚の保護に関する調査研究 | 平成20年度～ | (地独)大阪府立環境農林水産総合研究所 | 水生生物センター 072-833-2770 | 淀川、イタセンバラ、二枚貝、野生復帰、保全 | C-2 |
| 生物多様性分野の環境教育における研究成果・施設の活用 | 平成25年度～ | (地独)大阪府立環境農林水産総合研究所 | 水生生物センター(072-833-2770) | 地域の生物多様性、研修プログラム作成、環境教育プログラム作成 | A-1 |
| 生物多様性保全ガイドライン(企業向け)の策定 | 平成25年度～ | (地独)大阪府立環境農林水産総合研究所 | 水生生物センター(072-833-2770) | 企業CSR、生物多様性保全、希少生物保護、プログラム開発 | A-1 |
| (大阪湾)生物モニタリング調査 | 平成2年度～ | (地独)大阪府立環境農林水産総合研究所 | 水産技術センター (072-495-5252) | 藻場、底生動物、底質 | E-2 |
| 野生鳥獣被害対策調査 | 平成14年度～ | (地独)大阪府立環境農林水産総合研究所 | 環境研究部(072-958-6551) | 狩猟者目撃効率、狩猟者捕獲効率、シカ糞密度、下層植生衰退度、出没頻度、農業被害強度、効果的防除法 | B-1 |
| アライグマモニタリング調査 | 平成25年度～ | (地独)大阪府立環境農林水産総合研究所 | 環境研究部(072-958-6551) | 捕獲時計測データ、繁殖状況、出没頻度、被害強度、防護柵設置状況、炭素・窒素安定同位体比分析、食性分析 | B-4 |
| 地形・地質・化石等を軸とした学習コンテンツの探索とその活用に関する研究 | 平成22年度～ | 兵庫県立人と自然の博物館 | シンクタンク推進室(079-559-2001) | 地形、地質、化石、丹波竜、学習コンテンツ | A-1 |
| 兵庫県の動植物相の解明 | 平成22年度～ | 兵庫県立人と自然の博物館 | シンクタンク推進室(079-559-2001) | 兵庫県、動物、植物、標本収集 | E-2 |
| 生態学的にみた共生の現実と未来 | 平成22年度～ | 兵庫県立人と自然の博物館 | シンクタンク推進室(079-559-2001) | 鳥類、魚類、水生昆虫、生物多様性保全 | D-1 |
| 生物多様性保全のための都市林および里山林の生態学的研究 | 平成22年度～ | 兵庫県立人と自然の博物館 | シンクタンク推進室(079-559-2001) | 都市林、里山林、自然再生、市民参加 | D-1 |
| 古写真とその記憶等の収集による地域景観の評価に関する研究 | 平成22年度～ | 兵庫県立人と自然の博物館 | シンクタンク推進室(079-559-2001) | 古写真、地域景観、環境計画、地域づくり | E-2 |
| 農林業や生活への被害の大きな野生動物の保全管理のための研究(1)基礎データの収集と整理 | 平成11年度～ | 兵庫県森林動物研究センター | 研究部 (0795-80-5500(代表)) | 野生動物分布、被害状況、アンケート調査、捕獲状況調査、豊凶状況調査、感染症サーベイランス、希少種保全 | B-1 |
| 農林業や生活への被害の大きな野生動物の保全管理のための研究(2)ニホンジカの順応的管理体制の構築 | 平成11年度～ | 兵庫県森林動物研究センター | 研究部 (0795-80-5500(代表)) | 個体数推定、糞塊密度調査、個体分析、被害対策手法、捕獲手法、効率化 | B-1 |

平成28年度にNORNAC構成機関が実施する自然系調査研究活動の一覧(平成28年10月26日現在)

青塗りは平成28年度からの新規課題(テーマ)

| 課題(テーマ)名 | 実施期間 | 実施機関 | 担当部署 (連絡先電話番号) | キーワード | 生物多様性国家戦略2012-2020 我が国の国別目標との対応 |
|--|-----------|-----------------------------|----------------------------|--|------------------------------------|
| 農林業や生活への被害の大きな野生動物の保全管理のための研究 (3)イノシシの被害対策と適正管理 | 平成19年度～ | 兵庫県森林動物研究センター | 研究部 (0795-80-5500(代表)) | 個体分析、個体数推定、個体群動態・被害動態予測、捕獲手法、効率化 | B-1 |
| 農林業や生活への被害の大きな野生動物の保全管理のための研究 (4)ニホンザルに対する総合的被害管理手法の開発 | 平成16年度～ | 兵庫県森林動物研究センター | 研究部 (0795-80-5500(代表)) | 個体数調査、生息実態調査、集落出没抑制手法、DNA分析、餌付け個体群 | B-1 |
| 農林業や生活への被害の大きな野生動物の保全管理のための研究 (5)ツキノワグマの出没危機管理体制の構築 | 平成19年度～ | 兵庫県森林動物研究センター | 研究部 (0795-80-5500(代表)) | 個体数推定、出没対策、誘引物除去、DNA分析、学習放獣効果検証 | B-1 |
| 農林業や生活への被害の大きな野生動物の保全管理のための研究 (6)外来生物対策 | 平成15年度～ | 兵庫県森林動物研究センター | 研究部 (0795-80-5500(代表)) | アライグマ、ヌートリア、生息・被害動向、繁殖状況、捕獲手法 | B-1 |
| 農林業や生活への被害の大きな野生動物の保全管理のための研究 (7)共通項目 | 平成19年度～ | 兵庫県森林動物研究センター | 研究部 (0795-80-5500(代表)) | 感染症防止対策マニュアル、野生動物資源有効活用、効率的処分 | B-1 |
| 人と野生動物の共生を実現するための森林の整備と管理に関する研究 | 平成17年度～ | 兵庫県森林動物研究センター | 研究部 (0795-80-5500(代表)) | ニホンジカ、森林衰退状況、不嗜好性植物、森林更新、森林機能保全、生物多様性、獣害防除 | B-1 |
| 獣害に強い集落づくり支援に関する研究 | 平成19年度～ | 兵庫県森林動物研究センター | 研究部 (0795-80-5500(代表)) | 被害状況調査、獣害対策、野生動物監視員、社会学 | B-1 |
| 東郷池の環境改善に向けた水生植物の再生に関する研究 | 平成27～28年度 | 鳥取県衛生環境研究所 | 水環境対策チーム (0858-35-5417) | 生物多様性、生態系、水生植物、シードバンク | B-1E-2 |
| 湖山地の汚濁機構解明と希少種保全のための研究 | H28～30 | 鳥取県衛生環境研究所 | 水環境対策チーム (0858-35-5417) | 汚濁負荷、希少種、淡水二枚貝 | B-3、C-2 |
| ふれあいの里奥出雲公園生物調査 | 平成20年度～ | 島根県立三瓶自然館(公益財団法人しまね自然と環境財団) | 学芸課(0854-86-0500) | 植生、鳥類、昆虫類、ほ乳類 | E-2 |
| 希少鳥類の繁殖状況調査 | 平成20年度～ | 島根県立三瓶自然館(公益財団法人しまね自然と環境財団) | 学芸課(0854-86-0500) | 希少鳥類、繁殖 | C-2 |
| ダイコクコガネのモニタリング調査 | 平成20年度～ | 島根県立三瓶自然館(公益財団法人しまね自然と環境財団) | 学芸課(0854-86-0500) | 希少昆虫、生息状況、モニタリング | C-2 |
| 赤名湿地における動植物調査 | 平成20年度～ | 島根県立三瓶自然館(公益財団法人しまね自然と環境財団) | 学芸課(0854-86-0500) | 自然環境保全地域、湿地、絶滅危惧種 | C-2 |

平成28年度にNORNAC構成機関が実施する自然系調査研究活動の一覧(平成28年10月26日現在)

青塗りは平成28年度からの新規課題(テーマ)

| 課題(テーマ)名 | 実施期間 | 実施機関 | 担当部署 (連絡先電話番号) | キーワード | 生物多様性国家戦略2012-2020 我が国の国別目標との対応 |
|--------------------------------|-------------|-----------------------------|---------------------|-----------------------|------------------------------------|
| 草索性植物の管理と保全、野外展示物としての管理手法の検討 | 平成21年度～ | 島根県立三瓶自然館(公益財団法人しまね自然と環境財団) | 学芸課(0854-86-0500) | 草索性植物、絶滅危惧種、草原管理 | C-2 |
| 三瓶自然館野外観察コーナーにおける鳥類出現状況調査 | 平成22年度～ | 島根県立三瓶自然館(公益財団法人しまね自然と環境財団) | 学芸課(0854-86-0500) | 三瓶自然館、野外観察コーナー | A-1 |
| 三瓶山北の原におけるチョウ類調査 | 平成22年度～ | 島根県立三瓶自然館(公益財団法人しまね自然と環境財団) | 学芸課(0854-86-0500) | 三瓶山、チョウ | E-2 |
| 島根県で新種発見されたゲンセイ調査 | 平成22年度～ | 島根県立三瓶自然館(公益財団法人しまね自然と環境財団) | 学芸課(0854-86-0500) | クロゲンセイ、新種昆虫 | E-2 |
| 全国一斉樹木フェノロジー調査 | 平成22年度～ | 島根県立三瓶自然館(公益財団法人しまね自然と環境財団) | 学芸課(0854-86-0500) | 樹木、フェノロジー | E-2 |
| 隠岐諸島における沿岸生態系に関する基礎調査 | 平成23年度～ | 島根県立三瓶自然館(公益財団法人しまね自然と環境財団) | 学芸課(0854-86-0500) | 隠岐諸島、ジオパーク、沿岸生態系、底生生物 | E-2 |
| 湿原保全活動 | 平成16年度～ | 岡山県自然保護センター | (0869-88-1190) | 湿原、再生、動植物の保護活動 | B-3 |
| フサヒゲルリカミキリ調査 | 平成16年度～ | 岡山県自然保護センター | (0869-88-1190) | 採草地、希少動植物、生活史 | C-2 |
| ブナ調査 | 平成17年度～ | 岡山県自然保護センター | (0869-88-1190) | ブナ林、毎木調査、実生、更新、モニタリング | E-2 |
| 堅果類豊凶調査 | 平成23年度～ | 岡山県自然保護センター | (0869-88-1190) | ブナ、ミズナラ、コナラ、豊凶 | B-2 |
| 榎野川河口干潟(南潟)における順応的取組推進に向けた調査研究 | 平成28年度～30年度 | 山口県環境保健センター | 環境科学部(083-924-3670) | 干潟、瀬戸内海、里海、アサリ、順応的管理 | A-1, C-2, D-1 |
| 徳島県の自然史研究 | 平成2年度～ | 徳島県立博物館 | 自然課(088-668-3636) | 動物、植物、地学 | E-2 |
| 徳島県のタンポポの分布調査 | 平成20年度～ | 徳島県立博物館 | 自然課(088-668-3636) | 在来種、外来種、都市化、市民参加調査 | C-2, E-2 |

平成28年度にNORNAC構成機関が実施する自然系調査研究活動の一覧(平成28年10月26日現在)

青塗りは平成28年度からの新規課題(テーマ)

| 課題(テーマ)名 | 実施期間 | 実施機関 | 担当部署 (連絡先電話番号) | キーワード | 生物多様性国家戦略2012-2020 我が国の国別目標との対応 |
|-----------------------------|-----------|--------------------------|-------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|
| 徳島県希少野生生物生息状況調査 | 平成20年度～ | 徳島県立博物館 | 自然課(088-668-3636) | オヤニラミ、オオウナギ、カワバタモロコ、絶滅危惧種 | C-2, E-2 |
| 外来昆虫の分布拡大に関する調査 | 平成22年度～ | 徳島県立博物館 | 自然課(088-668-3636) | 半翅類、四国、分布拡大経路 | B-4, E-2 |
| 徳島県におけるナガエツルノゲイトウの分布 | 平成25年度～ | 徳島県立博物館 | 自然課(088-668-3636) | 特定外来種、分布拡大、農地侵入 | B-4, E-2 |
| 徳島県の絶滅危惧植物の保護に関する調査 | 平成20年度～ | 徳島県立博物館 | 自然課(088-668-3636) | ワタヨモギ、フジバアカマ、シバナ、タコノアシ、モニタリング、分布、保護 | C-2, E-2 |
| ニッポンバラタナゴの保護 | 平成17年度～ | 香川県みどり保全課及び香川県環境保健研究センター | 自然環境(087-825-0401) | ニッポンバラタナゴ、遺伝子解析、亜種判別 | C-2 |
| カンカケイニラの保護増殖 | 平成19年度～ | 香川県みどり保全課及び香川県環境保健研究センター | 自然環境(087-825-0401) | カンカケイニラ、人工増殖栽培試験 | C-2 |
| モニタリングサイト1000里地調査 | 平成20年度～ | 愛媛県立衛生環境研究所 | 生物多様性センター(089-931-8757) | 里地里山、水環境、モニタリング | E-2 |
| 有機栽培圃場の生物多様性調査 | 平成21年度～ | 愛媛県立衛生環境研究所 | 生物多様性センター(089-931-8757) | 水稲、有機農業、水生生物、個体数調査、モニタリング | D-1 |
| 外来生物実態調査 | 平成24年度～ | 愛媛県立衛生環境研究所 | 生物多様性センター(089-931-8757) | 外来生物、生息調査 | B-4 |
| 特定希少野生動植物保護管理調査 | 平成27年度～ | 愛媛県立衛生環境研究所 | (089-931-8757) | 絶滅危惧種、コガタノゲンゴロウ、生息調査、生息環境要因解析 | C-2 |
| 福岡県生物多様性戦略推進のための生物多様性指標の開発 | 平成26～28年度 | 福岡県保健環境研究所 | 環境生物課(092-921-9951) | 生物多様性、生物多様性評価、保全、環境健全度評価、環境教育 | A-1, E-2 |
| 福岡県における侵略的外来種の定着状況把握とその影響評価 | 平成26～28年度 | 福岡県保健環境研究所 | 環境生物課(092-921-9951) | 侵略的外来種、外来種対策、国内由来の外来種、生物多様性、福岡県 | B-4 |
| 英彦山ブナ林生態系の保全・復元に関する研究 | 平成28～30年度 | 福岡県保健環境研究所 | 環境生物課(092-921-9951) | ブナ林生態系、生物多様性、シカ、生物間相互作用、保全復元計画 | C-1 |

平成28年度にNORNAC構成機関が実施する自然系調査研究活動の一覧(平成28年10月26日現在)

青塗りは平成28年度からの新規課題(テーマ)

| 課題(テーマ)名 | 実施期間 | 実施機関 | 担当部署 (連絡先電話番号) | キーワード | 生物多様性国家戦略2012-2020 我が国の国別目標との対応 |
|------------------------------|-----------|--------------|-------------------------------|--|------------------------------------|
| 底生生物調査 | 平成4年度～ | 福岡市保健環境研究所 | 環境科学課 (092-831-0697) | 底生動物、環境評価、福岡市内の河川 | E-2 |
| 水系別総合調査(動物) 小丸川水系の動物相について | 平成27～30年度 | 宮崎県総合博物館 | 学芸課 (0985-24-2071) | 動物、生息状況、分布調査 | E-2 |
| 水系別総合調査(植物) 小丸川水系の植物相について | 平成27～30年度 | 宮崎県総合博物館 | 学芸課 (0985-24-2071) | 維管束植物、悉皆調査、標本収集 | E-2 |
| 水系別総合調査(地質) 小丸川流域の鉱山について | 平成27～30年度 | 宮崎県総合博物館 | 学芸課 (0985-24-2071) | 鉱山 | E-2 |
| オオトラツグミ保護増殖事業 | 平成11年度～ | 環境省那覇自然環境事務所 | 環境省奄美野生生物保護センター(0997-55-8620) | オオトラツグミ、生息環境、個体数、モニタリング、外来種対策、餌生物、生息適地推定 | C-2 |
| アマミヤマシギ保護増殖事業 | 平成11年度～ | 環境省那覇自然環境事務所 | 環境省奄美野生生物保護センター(0997-55-8620) | アマミヤマシギ、生息環境、個体数、モニタリング、外来種対策、交通事故、ラジオテレメトリー | C-2 |
| アマミノクロウサギ保護増殖事業 | 平成16年度～ | 環境省那覇自然環境事務所 | 環境省奄美野生生物保護センター(0997-55-8620) | アマミノクロウサギ、生息環境、個体数、モニタリング、外来種対策、交通事故、自動撮影カメラ | C-2 |
| 奄美大島におけるマングース防除事業 | 平成12年度～ | 環境省那覇自然環境事務所 | 環境省奄美野生生物保護センター(0997-55-8620) | マングース、特定外来生物、防除事業 | B-4 |
| ノグチゲラ追跡調査業務 | 平成10年度～ | 環境省那覇自然環境事務所 | やんばる野生生物保護センター(0980-50-1025) | ノグチゲラ、国内希少種、保護増殖事業、生態 | C-2 |
| ヤンバルテナゴコガネ生態調査業務 | 平成12年度～ | 環境省那覇自然環境事務所 | やんばる野生生物保護センター(0980-50-1025) | ヤンバルテナゴコガネ、国内希少種、保護増殖事業、生態、生息状況 | C-2 |
| 沖縄島北部地域におけるマングース防除事業 | 平成13年度～ | 環境省那覇自然環境事務所 | やんばる野生生物保護センター(0980-50-1025) | マングース、特定外来生物、防除事業 | B-4 |
| 国指定屋我地鳥獣保護区アジサシ調査 | 平成18年度～ | 環境省那覇自然環境事務所 | やんばる野生生物保護センター(0980-50-1025) | ベニアジサシ、エリグロアジサシ、飛来数、営巣数、屋我地鳥獣保護区 | B-1 |
| ヤンバルクイナ生息状況把握調査業務 | 平成19年度～ | 環境省那覇自然環境事務所 | やんばる野生生物保護センター(0980-50-1025) | ヤンバルクイナ、国内希少種、保護増殖事業、モニタリング | C-2 |

平成28年度にNORNAC構成機関が実施する自然系調査研究活動の一覧(平成28年10月26日現在)

青塗りは平成28年度からの新規課題(テーマ)

| 課題(テーマ)名 | 実施期間 | 実施機関 | 担当部署 (連絡先電話番号) | キーワード | 生物多様性国家戦略2012-2020 我が国の国別目標との対応 |
|------------------|---------|--------------|----------------------------------|--|------------------------------------|
| ヤンバルクイナ遺伝的多様性等分析 | 平成22年度～ | 環境省那覇自然環境事務所 | やんばる野生生物保護センター (0980-50-1025) | ヤンバルクイナ、国内希少種、保護増殖事業、DNA、血液、遺伝子、多様性、系統 | C-2 |
| ノグチゲラ遺伝的多様性分析調査 | 平成25年度～ | 環境省那覇自然環境事務所 | やんばる野生生物保護センター (0980-50-1025) | ノグチゲラ、国内希少種、保護増殖事業、DNA、血液、遺伝子、多様性、系統 | C-2 |
| ツシマヤマネコ保護増殖事業 | 平成7年度～ | 環境省九州地方環境事務所 | 対馬野生生物保護センター (0920-84-5577) | 痕跡調査・自動撮影カメラ・モニタリング・交通事故対策・地域社会作り・ノラネコ対策 | C-2 |
| イリオモテヤマネコ保護増殖事業 | 平成7年度～ | 環境省那覇自然環境事務所 | 西表野生生物保護センター (0980-84-7130) | イリオモテヤマネコ、生息環境、個体数、モニタリング、交通事故、自動撮影カメラ | C-2 |